

「昨今横浜異聞」この集を編むについて

岸田國士

青空文庫

今日まで活字として発表した戯曲のうち、凡そ半数は大小の劇場で脚光を浴びた。上演されたもの、必ずしも自信のあるものではなく、上演の成績も常に満足とばかりは云へないが、自分の作品を通じてみて、舞台にかけられたものには、おのづから一つの特色があり、その特色は、この集一卷の存在理由ともなるべきもので、著者としては、これを謂はゆる「芝居好き」の読者に送り、わが劇作生活の貧しい記念としたいのである。

無論、作品の選択は自分の好みに従ったが、まだ上場されないものを一篇だけ加へたのは、それによつて、多少ともこの書の「未来性」が保たれやうといふ、出版書肆の周密な配慮に従つたものである。

上演記録として、配役の外に、それぞれの舞台写真を挿入する計画であつたが、適当なものを揃へることができず、書物の体裁としては、型にはまつた口絵式写真よりも、寧ろ自由な挿画を配した方が「美術的」であると思ひ、特に中川一政氏を煩はして、装幀の勞を延長していたゞくことにした。

昭和六年一月

著者

青空文庫情報

底本：「岸田國士全集28」岩波書店

1992（平成4）年6月17日発行

底本の親本：「昨今横浜異聞」四六書院

1931（昭和6）年2月10日発行

初出：「昨今横浜異聞」四六書院

1931（昭和6）年2月10日発行

入力：門田裕志

校正：Julki

2011年8月27日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

「昨今横浜異聞」 この集を編むについて

岸田國士

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>